

図書館だより

2016 年
7-8 月合併号
141 号

平成28年度 前期定期試験および夏期休暇期間の貸出について

※7月12日(火)～8月3日(水)まで、**延長貸出ができません。**

また、**予約図書**の置き期間が**3日間**となります。

8月4日(木)～8月18日(木)は、農学部・医学部図書館からの図書のお渡しはできません。

(この間に取寄せ依頼された図書は8月19日(金)以降のお渡しになります)

AV資料の貸出、教職員の貸出については変更ありません。

	変 更 期 間	貸出冊数	貸出期間(返却期日)
学部生・通信教育部生	7月12日(火)～8月3日(水)	10冊まで	貸出日から8日以内
	8月4日(木)～9月6日(火)	10冊まで	9月20日(火)
	9月7日(水)以降	通常通り (10冊まで 15日以内)	
大学院生・研究員 研修員・研究生	7月5日(火)～8月20日(土)	20冊まで	9月20日(火)
	8月21日(日)以降	通常通り (20冊まで 1カ月以内)	
卒業生	7月12日(火)～8月3日(水)	5冊まで	貸出日から8日以内
	8月4日(木)～9月6日(火)	10冊まで	9月20日(火)
	9月7日(水)以降	通常通り (5冊まで 15日以内)	
一般公開 (貸出はB会員のみ)	7月12日(火)～7月18日(月)	3冊まで	貸出日から8日以内
	7月19日(火)～8月4日(木)	前期定期試験期のためご利用いただけません。 (図書の返却は可能です)	
	8月5日(金)以降	通常通り (3冊まで 15日以内)	

※中央館(3～5階)

休館日：8月11日(木)～8月15日(月)、9月4日(日)・19日(月)・22日(木)

※自由閲覧室(6階)

休室日：8月11日(木)～8月15日(月)

開館時間は図書館HP、Twitter等でお知らせしています。下記をご覧ください。



中央図書館
Twitter

近畿大学中央図書館公式 Twitter

アカウント：近畿大学中央図書館@Kindai_Clib

※開館時間や各種サービス、イベントに関する情報、
公式キャラクター「マグロスキー」の取材日記など、
利用者みなさんに有益な情報をお届けします。



中央図書館
ホームページ

レポート・論文作成に役立つ！データベース紹介

レポート・論文のテーマが決まったら、テーマについて調べたり、どんな文献があるのか知ることが重要です。たくさんの情報の中から求めている情報を上手に得るためのデータベースの一部を紹介します。

アクセス方法：中央図書館 HP⇒ データベース(学内用)⇒ 分野別

☆学外から利用できるデータベースについては「データベース(学外用)」をご覧ください☆

【総合】

『国立情報学研究所提供の学術コンテンツサービス』
「CiNii Articles」国内最大規模の論文・記事情報を探せる
「CiNii Books」国内の大学図書館の蔵書検索ができる

【新聞】

「聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞記事検索)」
朝日新聞全文記事検索ができる
「日経テレコン」日経四紙の全文記事検索ができる

【政治学・法学】

「D1-Law.com」現行法規・判例の全文検索、
法律文献情報の検索ができる

【経済・経営】

「eol」国内企業の有価証券報告書や企業情報を
収集できる

【自然科学】

「JDreamⅢ」国内外の科学技術文献データベース
「SciFinder」化学をはじめとする医薬・生化学、
物理、工学等の科学情報検索データベース

【芸術・語学・文学】

「オンライン版太宰治自筆資料集」
太宰治直筆原稿・草稿 22 作品や、その他草稿
断片・草案、学生時代の日記やノートなどが収
録されたデータベース

大学院生によるレポート相談を実施しています

毎週水～金曜日に中央図書館 4 階カウンターで大学院生によるレポート相談を実施しています。

書き方がわからなかったり、悩んだりしている人は相談に来てください。皆さんのお越しをお待ちしています。困っている内容について必要なアドバイスをもらえます。

受付時間

水 : 10:00～12:00
木・金 : 13:00～15:00

場所

4 階 利用相談カウンター



中央図書館2階に臨時自習室を設置します

中央図書館では、前期試験のため中央図書館 2 階の第 1 演習室を臨時自習室として開放します。
ノート PC (Office、インターネット利用可) も用意しています。ぜひ、ご利用ください。

期間：7 月 20 日 (水) ～ 8 月 4 日 (木)

日時：平日 10:00～17:00 (土日は閉室)

場所：2 階 第 1 演習室

※自習室の利用は中央図書館の利用規程に準拠します



図書館だよりは Web からご覧になれます。中央図書館ホームページ＞リポジトリ＞広報物＞中央図書館

3階貴重書常設展示

展示期間：7月1日(金)～9月30日(金)



ちりめん本

ラフカディオ・ハーン 『日本の童話』(英訳)

東京 1897～1925年

<上段左から>

THE BOY WHO DREW CATS (らくがき小坊主)

THE OLD WOMAN WHO LOST HER DUMPLING

(だんごをなくしたおばあさん)

THE GOBLIN SPIDER (お化けぐも)

CHIN-CHIN KOBAKAMA (ちんちん小袴)

<下段>

THE FOUNTAIN OF YOUTH (若返りの泉)

ちりめん本とは、一面に細かな「しぼ」を出した絹織物に似せた和紙に印刷され製本されたもので、明治初期に来日した外国人への土産としておもに英文で出版された。欧米には少ない「生物」「物」を擬人化したおとぎ話など日本の童話や民話を題材にしている。また、浮世絵に培われた職人の精巧な印刷技術の木版刷りで多色カラーの挿絵をふんだんにつかっている。これらの絵本は外国人が強い関心を示し、海外の出版社から注文があったほどであり、現在の古書市場でも珍本として名高い。

法学部に貴重書レプリカが展示されました

EキャンパスC館(法学部)1階に中央図書館所蔵の貴重書のレプリカが展示されました。

本学所蔵の「マグナ・カルタ」をはじめ、洋書ではホッブズの「リヴァイアサン」(1651年)、モンテスキューの「法の精神」(1748年)、ルソーの「社会契約論」(1762年)等を、和書では「帝鑑図説」秀頼版(1606年)、伊藤東涯「制度通」(1797年)、「河内名所図会」(1801年)、「令集解」惟宗直本編(1871年)などのレプリカを展示しています。

レプリカとは思えないぐらい忠実に再現されています。法学に関連のある歴史的な資料をぜひ一度ご覧ください。



企画選書コーナー

<学生企画選書> 「KAKUーかくー」 展示期間：7月1日(金)～8月31日(水)

「かく」からは描く、書く、描く(えがく)といったキーワードが連想できます。

「かく」から季節に関連した「文学」「絵」「書道」「文章」、それらを使用する「文房具」「絵具」などの資料の他「夢を描く」ことに関係する資料を集めています。長い夏期休暇中の間、じっくり本を読んでみませんか。

<図書館企画選書> 「五感の不思議」

展示期間：7月1日(金)～7月31日(日)

☆8月は「文学賞」特集を開催予定です。

感覚は、人それぞれに感じ方が異なります。

自ら感じていることが、他も同じように感じているとは限らない感覚の不思議。自分と他との違いを認識すること、似通った感覚をもつとはどういうことかを取り上げ、関連する図書を集めています。

夏期休暇中、高校生に図書館を開放します

夏期休暇中の一定期間、自習等をされる高校生の方に対し、中央図書館を公開します。

対象者：高校生(先着 200 名) ※学年は問いません

受付場所：近畿大学中央図書館 3 階受付カウンター

期間：8 月 5 日(金)～9 月 12 日(月)

手続き方法：上記の期間中に生徒証、生徒手帳を持参してください。

その日から利用できます。※事前・代理手続きはできません。

できること：図書館の本や雑誌の利用、館内での自主学習など



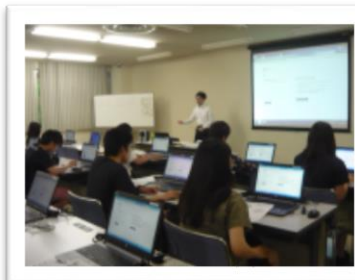
近畿大学中央図書館キャラクター「マグロスキー」

©Kindai University All rights reserved.

情報検索ガイダンス実施報告

参加者は420名でした。
ありがとうございました。

6 月 13 日～7 月 1 日の間、情報検索ガイダンスを実施しました。データベースの使い方や、資料の探し方、レポートの書き方まで、様々な内容の講座を開講しました。特に本学の先生によるレポートの書き方は毎年好評で、席がすぐになくなってしまいました。次回の情報検索ガイダンスは秋頃に実施予定です。



6/22(水)
企業情報データベース eol の使い方(基本編)

【受講者の声】

- ・とてもゆっくり丁寧に説明していただいたのでとても分かりやすかったです。



6/24(金)
教職教育部准教授 光田 尚美先生
「レポートの書き方
～レポートの作成のための第一歩～」

【受講者の声】

- ・とても為になる実践的な授業でレポートの書くやる気がわいた



6/29(水)
教職教育部教授 杉浦健先生
「これであなたもレポートが書ける！
“レポート作成の超基本”」

【受講者の声】

- ・例なども挙げていてわかりやすかった。
- ・素晴らしいと思います。いう事ないです。

[予告] ミニ貴重書展を開催します

開催日：9 月 25 日(日)

詳しい内容については後日 HP や掲示板、Twitter 等でお知らせします。

当日は学生ボランティアの方々が会場の運営や来場者へ簡単な解説を行う予定です。ぜひ、ご来場ください。

本学教員著作(執筆)寄贈紹介(5月下旬～6月分)

ご寄贈ありがとうございました

理工学部 菟原 美和 准教授

『内田能嗣教授傘寿記念論文集 文藝禮讃：アイデアとロゴス』

大阪教育図書刊

文芸学部 松村 博史 教授

『対訳フランス語で読む「ゴリオ爺さん」』

白水社刊

教職教育部 山本 智子 准教授

『発達障害がある人のナラティブを聴く：「あなた」の物語から学ぶ私たちのあり方』ミネルヴァ書房刊

産業理工学部 永添 祥多 教授

『日本文化発信力育成の教育：首都東京の小学校の挑戦』

風間書房刊